

平成 23 年 6 月 6 日

各位

会 社 名	株式会社ケーヒン	
代 表 者	取締役社長	小田垣 邦道
コード番号	7251	東証第一部
問 合 せ 先	総務部長	新道 清一
T E L	03-3345-3411	

## 自動車空調用熱交換器事業等の譲受けに関する最終契約のお知らせ

当社は、平成 22 年 10 月 29 日に「昭和電工株式会社の自動車空調用熱交換器事業等の譲受けに関する基本合意のお知らせ」を公表いたしました。本日開催の取締役会において、この基本合意にもとづき、同社と最終契約を締結することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

### 1. 株式の取得の理由

国内および海外において市場環境が大きく変化するなか、当社は主力事業の一つである空調事業において、コスト競争力および製品開発力をさらに高めていくことが必要であると考えております。この度、昭和電工株式会社から自動車用空調製品の最重要部品である熱交換器事業を承継した新会社の株式を取得することで、より一層の商品競争力の強化を図ってまいります。

### 2. 株式の取得の方法

昭和電工株式会社および海外子会社の自動車空調用熱交換器事業および自動車空調用配管事業は、昭和電工株式会社が新たに設立する会社に承継され、当社は、平成 23 年 10 月（予定）に当該新会社株式の 60%を昭和電工株式会社から取得し、当社子会社として運営にあたり、初回株式取得後 2 年を目処に残りの株式全部を取得します。

### 3. 譲受け事業の概要

#### ①新会社の概要

名称	株式会社サーマル・テクノロジー *当社が当該新会社の株式 60%を取得した際に、名称を株式会社ケーヒン・サーマル・テクノロジーに変更予定です。
所在地	栃木県小山市犬塚 1-480
代表者の役職・氏名	現時点では未定
事業内容	自動車空調用熱交換器事業等の製造販売
決算期	12 月
資本金	4 億円
設立年月日	平成 23 年 6 月中（予定）
大株主および持株比率	昭和電工株式会社 100%

備考	<p>なお、当該新会社は、以下の昭和電工株式会社および同社関係会社が国内外で行っている自動車空調用熱交換器事業等を承継する予定です。</p> <p>日本 昭和電工株式会社アルミニウム事業部門熱交換器事業部          米国 ショウワ・アルミナム・コーポレーション・オブ・アメリカ(*)          タイ ショウワ・アルミナム・タイランド          チェコ ショウワ・アルミニウム・チェコ          中国 大洋昭和汽車空調（大連）</p> <p>(*)LBP 用アルミニウムシリンダー・SHOTIC®事業を除く自動車空調用熱交換器事業</p>
----	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

\*新会社の概要については、当社が株式を取得する時点として記載しています。

## ②新会社に継承される事業の業績の動向

売上高：約 280 億円（平成 22 年 12 月期）

## ③譲受け資産、負債の項目

譲受対象事業承継時の実際の資産等の金額に応じ、変動いたします。

なお、平成 22 年 12 月期末時点での資産、負債の状況は次のとおりです。

総資産：約 124 億円 負債：約 22 億円

## 4. 株式取得の相手先の概要

（平成 22 年 12 月末時点）

名称	昭和電工株式会社	
所在地	東京都港区芝大門 1-13-9	
代表者の役職・氏名	取締役社長 市川秀夫	
事業内容	石油化学、化学品、電子・情報、無機、アルミニウムの各事業	
資本金	140,564 百万円	
設立年月日	昭和 14 年 6 月	
大株主および持株比率	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	6.31%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	4.89%
	富国生命保険相互会社	3.68%
上場会社と当該会社との関係	重要な資本関係および人的関係等はありません。 当社は、同社と自動車空調用熱交換器製品および自動車空調用配管製品において取引関係があります	

## 5. 取得価額、取得株式数および取得前後の所有株式の状況

### ①取得価額

約 80 億円（②に記載の第一譲渡日と第二譲渡日の取得価額の合計額）

なお、取得価額は、事業価値 80 億円に譲受対象事業承継時の余剰現預金を加算し、有利子負債を減じた金額で決定します。

### ②取得株式数および取得前後の所有株式の状況

第一譲渡日（平成 23 年 10 月予定）

異動前の所有株式数	0 株 (議決権数：0 個) (所有割合：0.0%)
取得株式数	6 株 (議決権数：6 個) (所有割合：60.0%)
異動後の所有株式数	6 株 (議決権数：6 個) (所有割合：60.0%)

第二譲渡日（平成 25 年中）

異動前の所有株式数	6 株 (議決権数：6 個) (所有割合：60.0%)
取得株式数	4 株 (議決権数：4 個) (所有割合：40.0%)
異動後の所有株式数	10 株 (議決権数：10 個) (所有割合：100.0%)

6. 本件における業績に与える影響

本件譲受けによる当社の業績に与える影響につきましては、詳細が確定次第お知らせいたします。

以上